


# 新・就農支援モデルの提示

～農業インターンシップの可能性～

鹿児島大学法文学部3年 松井嘉孝



### Farmers Villa Ume

- 所在地：鹿児島県志布志市
- 業種：農業
- 事業内容：冬春ピーマンの栽培
- 取り組み：スマート農業、IPM栽培、かごしま子育て応援企業 など

#### スケジュール

- 1日目～9日目
- 午前：農作業
- 午後：課題解決活動
- 最終日 成果発表

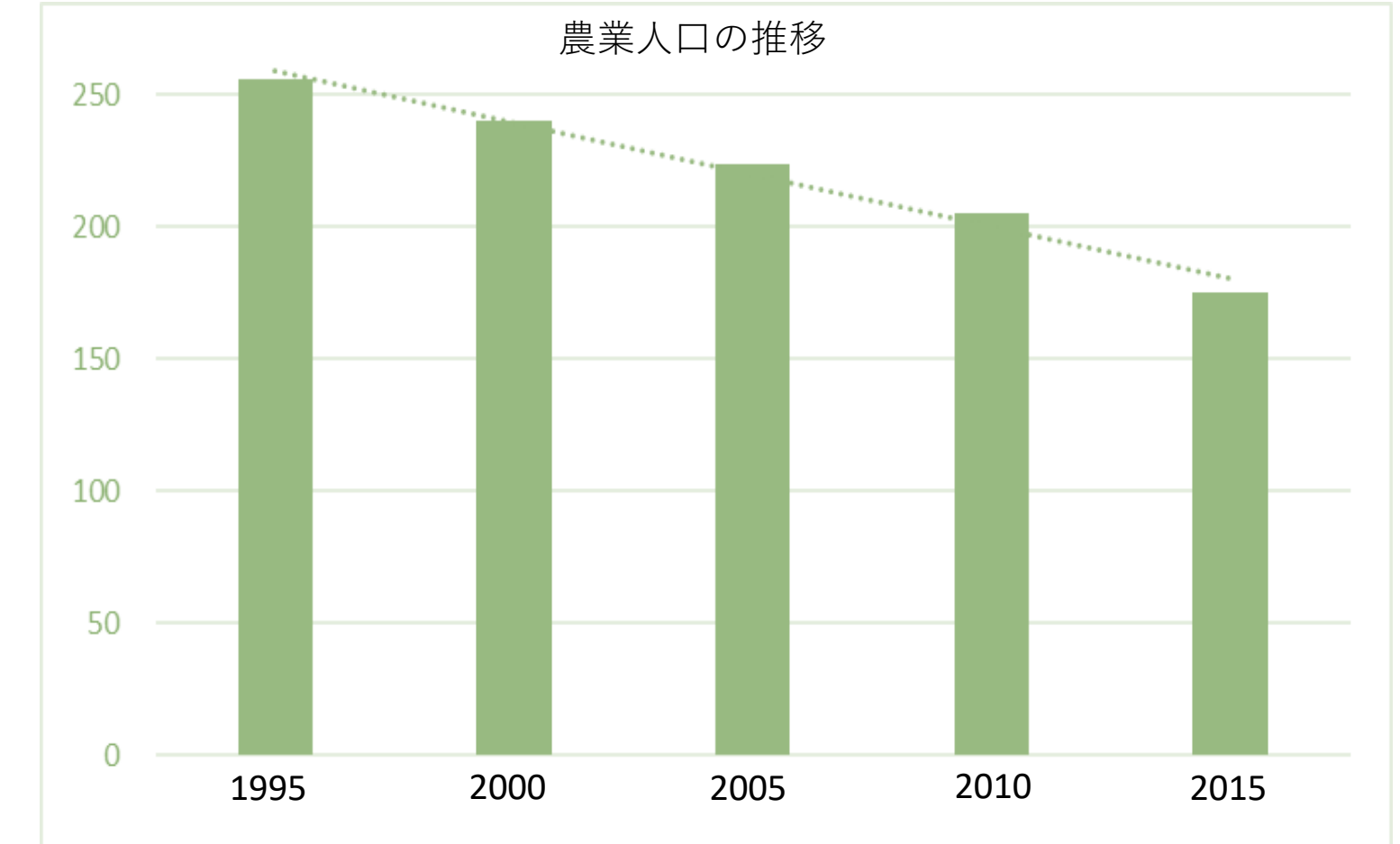


## 課題

「子育て応援!」「女性活躍!」「新規就農者育成!」  
～3つのキーワードから、新たな農業と新たな生き方を考える～

### 農業業界全般の課題

- ・新規就農者育成
- ・人手不足
- ・高齢化
- ・稼げない etc.



農林業センサス-累年統計-年齢別基幹的農業従事者数より筆者作成

業界分析より農業人口の減少が最も大きな課題であると考えた。その上で、提示された課題と、社長・従業員さんへのヒアリングをもとにFarmers Villa Umeで実施可能な課題解決方法として新規就農者育成という方法を提案した。Farmers Villa Umeという一事業所を例に今回は解決策を考えたが、このプランは同規模の他の事業所でも活用可能であると想定している。各事業所で新規就農者育成が盛んにおこなわれるようになれば、農業人口減少を食い止める一つの方法になると考える。 ※農業人口の推移に関しては右のグラフを参照。

## Step 1 分析/その結果

新規就農者育成のためには、受け入れ側と新規就農者の希望者側、双方の実態把握が必要と考えた。今回はFarmers Villa Umeを受け入れ機関と想定し解決策を考えたため、Farmers Villa Umeの分析を行い、新規就農者には学生などの若者層をターゲットに設定し、そこに対しての分析も実施した。

### 1. Farmers Villa Umeの分析

#### 強み・特徴

- ▶ スマート農業など先進的な事業
- ▶ 新規就農者育成に積極的
- ▶ 労働環境の整備に力を入れている etc.

#### 弱み・課題

- ▶ 発信力
- ▶ 学生との交流が少ない
- ▶ 人手不足（繁忙期） etc.

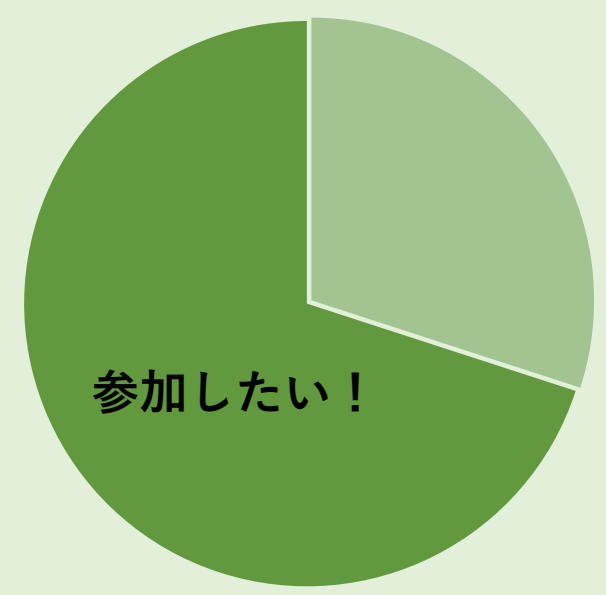
若者の新規就農者育成に積極的である。しかし発信力の弱さ、学生との交流の少なさが原因で若者からの認知度が低いことで若者の新規就農者獲得が難しい。また繁忙期（9～11月）は人手不足の状態である。

1. 農業インターンの活性化
2. 新規就農支援の促進

⇒若者の新規就農者を獲得・育成を達成できるのでは？

### 2. 学生（ターゲット）の分析

「農業インターンがあったら参加してみたいと思いますか？」  
参加してみたい！ **70%** （回答数20）



アンケートでは現状、農業インターンシップが盛んではない、実際に農家さんの下で農業経験をしたなどの声があった。また10日間の課題解決型インターンを経験して、課題解決型インターンと農業の相性がいいという意見がメンバー間で上がった。

Googleアンケートでの調査  
(鹿児島・宮崎大学農学部3年生対象)

これからの農業界は今まで以上にスマート農業などが進むことが予測される。学生からは「Farmers Villa Umeのようにスマート農業などに力を入れている企業でインターンを経験したい」という声が多かった。

新規就農者育成における  
農業インターンの有用性を提案

## Step 2 解決策の提案

Step 1 より、学生にとって農業インターンのニーズがあることや、インターンにおける企業側の利点なども明確にすることが出来た。そこで解決策としては入口としてのインターンと、その後の就農支援のプランという2本柱で提案した。

### 農業インターン

農業インターンを通じて若者との接触を増やす！

▷ 2つのインターンを提案した理由  
⇒学生のニーズに合わせて2つ設定することで、農業に興味のなかった学生を呼び込むことが出来る。

#### ①課題解決型

- ・農業を題材に
- ・社会人基礎力の向上を目指す
- ・就農を考えていない学生向け

#### ②現場体験型

- ・農作業をメインに
- ・農業の知識、スキル習得を目指す
- ・就農を考えている学生向け

#### 学生側メリット

- ・社会人基礎力の向上
- ・課題発見/解決力の向上
- ・業界理解が進む
- ・技術/スキルの習得ができる

#### 企業側メリット

- ・若年層の意見を知れる
- ・人手不足の解消
- ・社会貢献/企業イメージの向上
- ・従業員のスキルアップ

#### 集客方法

1. パンフレット
2. 合同説明会
3. SNS



### 新規就農者への支援

インターンで得た繋がりを活かして若者の新規就農へつなげる！

新規就農までの一般的な流れ

- ▶ 農業から離れ、資金調達した後に就農する
- ▶ モチベーション維持の難しさ、見通しの不明確さといったことが生じる

#### 資金調達中に就農計画を一緒に作成

- ✓ 遠隔での相談対応
- ✓ 社会人インターンシップの企画

資金調達後の将来像を明確にできることでモチベーション維持に繋がる

## 将来像

1. 就農インターンのモデル農家として他の農家の模範になれる
2. インターンシップが盛んになることで志布志市の活性化に繋がる

### インターンシップ後の成果

1. 集客方法の一環でInstagramの活用方法の改善を提案したところ、三カ月でフォロワー170人増（+53.3%）を実現できた
2. 制作したパンフレットを高校生座談会で使用したところ、非常に好評だった

### 学び

今回のインターンシップでは農作業や課題解決活動など様々な場面においてチームで活動することが求められた。その中で協働することや、チーム全体で最高の成果を出すためにはどうしたらいいのかを考えることの大切さを学んだ。それと同時に意思疎通の難しさを実感し、コミュニケーションの能力をさらに向上させる必要があると感じた。また農作業を通じて天候や人的状況など周囲の状況に応じて柔軟に対応する力を向上させることが出来た。

社長さんと共に活動したインターンを通じて、チームで成果を出す意識を持つことを身につけ、状況把握・柔軟性といった能力を向上させることが出来た。

Farmers Villa Umeの皆様

ありがとうございました